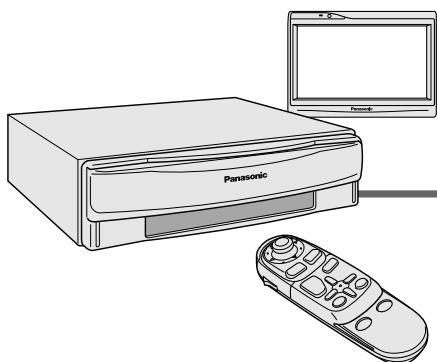


Panasonic



ボイスコントロールDVDカーナビゲーションシステム

取扱説明書

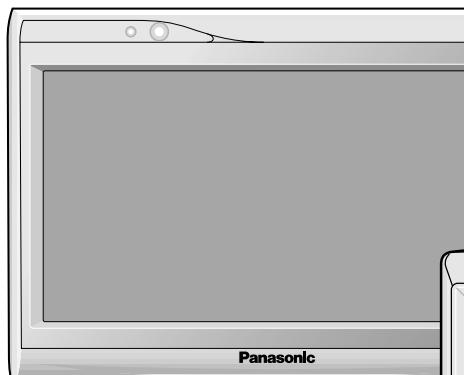
(テ レ ビ 操 作 編)

< 7型ワイドテレビ付 >

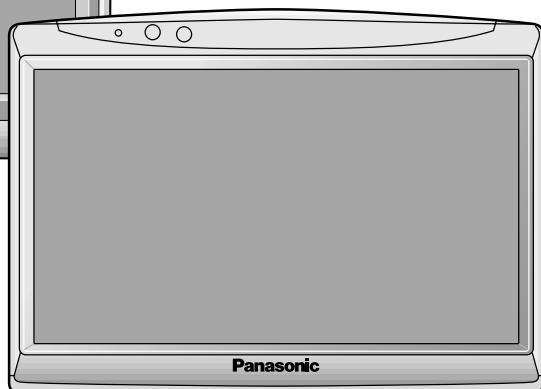
品 番 CN-DV2000TWD

< 7型ワイドテレビ付 VICS3 メディア内蔵 >

品 番 CN-DV2020TWD



CN-DV2000TWD



CN-DV2020TWD

CAR AUDIO

このたびは、パナソニック カーナビゲーションシステムをお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

特長

オートディマー機能内蔵 24、26、30 ページ

周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動的に調整できる。

多彩な画面モード切り替え機能内蔵 18、20 ページ

ノーマル/フル/ズーム/ジャストなどの画面モード切り替え機能を内蔵、またCN-DV2020TWDは2画面表示で表示できる。

高輝度、低反射 TFT 液晶

車内外からの外光による画面反射を極力押さえた、高輝度、低反射加工(AGコート)ワイド液晶パネルを採用している。

パナサーチ機能 16 ページ

その場で受信可能な放送局を自動的にサーチしメモリーできるので、見たい放送局が簡単に選べる。CN-DV2020TWDでは、テレビ番組を9画面まで一覧表示できるので見比べて選局できる。

カーナビ音声モニター内蔵 26、30 ページ

テレビの音声をFMトランスミッターで、ナビゲーションの音声を内蔵スピーカーで聞くことができる。

ダイバーシティ回路

安定した画像を自動で選択するダイバーシティ回路を内蔵している。

FMステレオトランスミッター内蔵 24 ページ

ステレオタイプのトランスミッター(送信機)を内蔵しているので、配線の手間なくテレビの音声を電波で飛ばして車載のFMラジオできくことができる。

音声多重回路内蔵 14 ページ

ステレオ放送、2力国語放送が楽しめる。

拡張AV出力端子付 12、18 ページ

後席用にもう1台のモニターが接続できる。
(前席でナビゲーションの地図画面、後席でテレビやビデオを見ることができる。)

2系統のビデオ入力端子付 28、32 ページ

ビデオ出力タイプの車載用ビデオ、車載用カラーカメラ等の接続ができる。

RGB入力端子付 28、32 ページ

ナビゲーションユニットがRGB原色信号で接続できるので、細かい地図画面が明瞭に見える。

もくじ

特長	2
もくじ	3

安全上のご注意	4
各部の名前(DV2000TWD)	6
各部の名前(DV2020TWD)	8
ご使用になる前に	10
電源を入れる/設定と調整について(DV2000TWD)	
設定と調整について(DV2020TWD)	

テレビを見る	14
テレビを見る/音声多重放送を受信する	
選局する	16
チャンネルを切り替える	
さまざまな機能	18
ナビ画面を表示中にテレビ・ビデオの音声を聞く(拡張AV機能)/画面モードの切り替え(1画面)	
2画面の操作(DV2020TWD)	20
機能調整画面での設定	24
スピーカー音量/FMトランスミッター/ディマー/音声レベル	
メニュー画面での設定(DV2000TWD)	26
スピーカー/ディマーモード/チャンネルモード/ビデオモード	
メニュー画面での設定(DV2020TWD)	30
スピーカー/ディマーモード/パナサーチ/チャンネルリスト/ビデオモード	
映像/音声の調整	34
黒レベル/コントラスト/色の濃さ/色あい/低音/高音/バランス/サラウンド	

故障かな!?	36
お手入れのしかた	37
仕様	38
アフターサービスについて	裏表紙

本書では、CN-DV2000TWDまたはCN-DV2020TWDに特有の説明については、それぞれDV2000TWDまたはDV2020TWDと表記しています。

ご使用前に

使い方

必要なときに

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

ご使用前に

⚠ 注意

分解や改造はしない



本機を分解したり改造すると、発煙、発火の原因になります。

分解禁止

取り付け、配線は専門技術者に依頼する



本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店に依頼してください。

決められたヒューズを使用する



ヒューズ交換は必ず表示された規定のヒューズをご使用ください。規定以外のヒューズを使用すると、発煙、発火の原因になります。

故障や異常のまま使用しない



音が出ない、煙が出る、変な匂いがするなどの異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 警告

運転者は走行中に操作をしない



走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。操作は安全な場所に停車して行ってください。

禁 止

お願い

液晶パネル面を上にしてダッシュボード上に放置しないでください。

(保存温度範囲: -20 ~ +80)

高温または低温になると液晶パネルが化学変化をおこし、故障の原因となります。

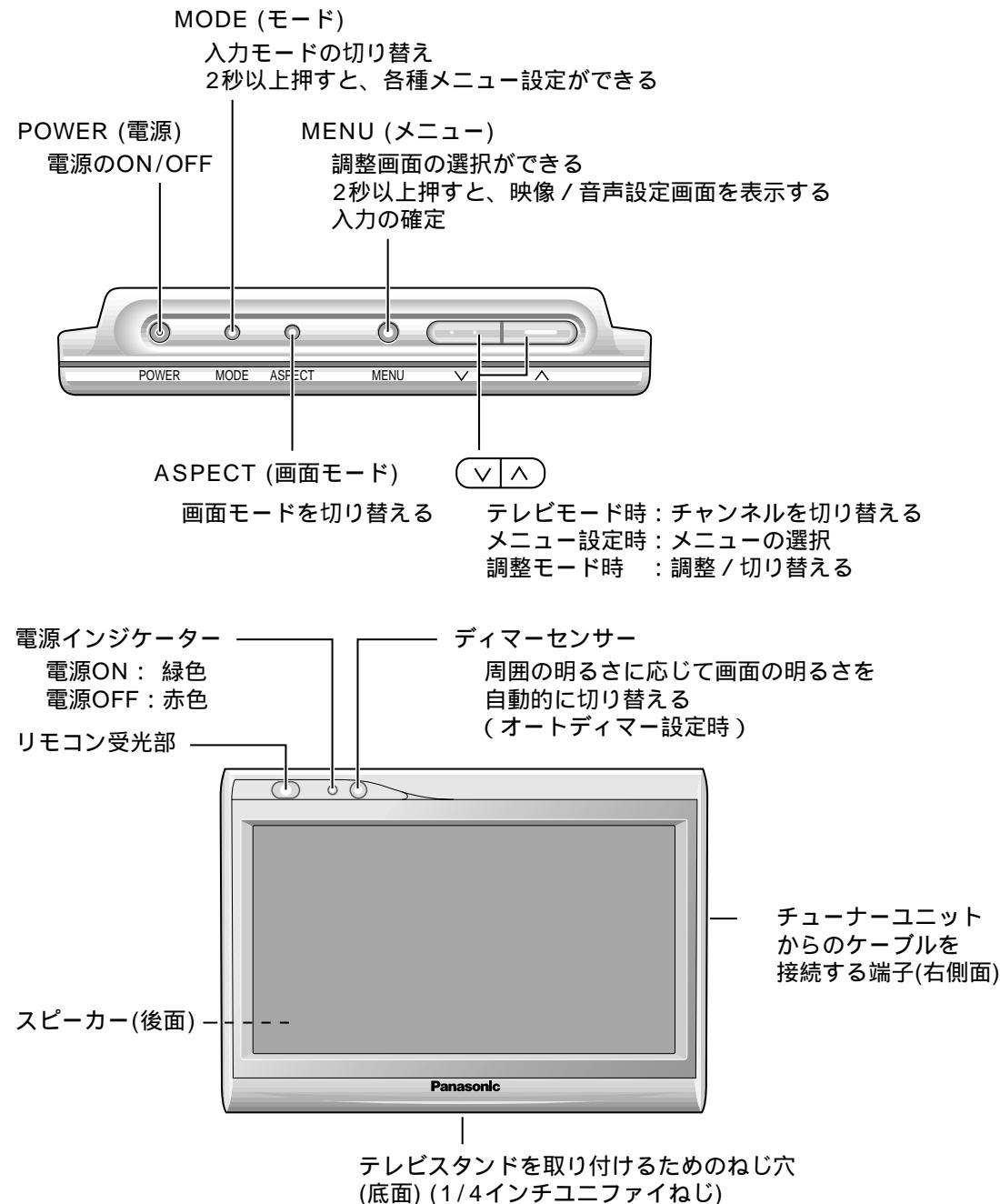
低温になると、映像が出なくなったり出るのが遅くなったりすることがあります。映像の動きに違和感が出たり画質が劣化したりすることがあります。

(使用可能温度: 0 ~ 40)

液晶パネルは特殊加工がされていますので画面に触れた場合には指紋が目立ちます。

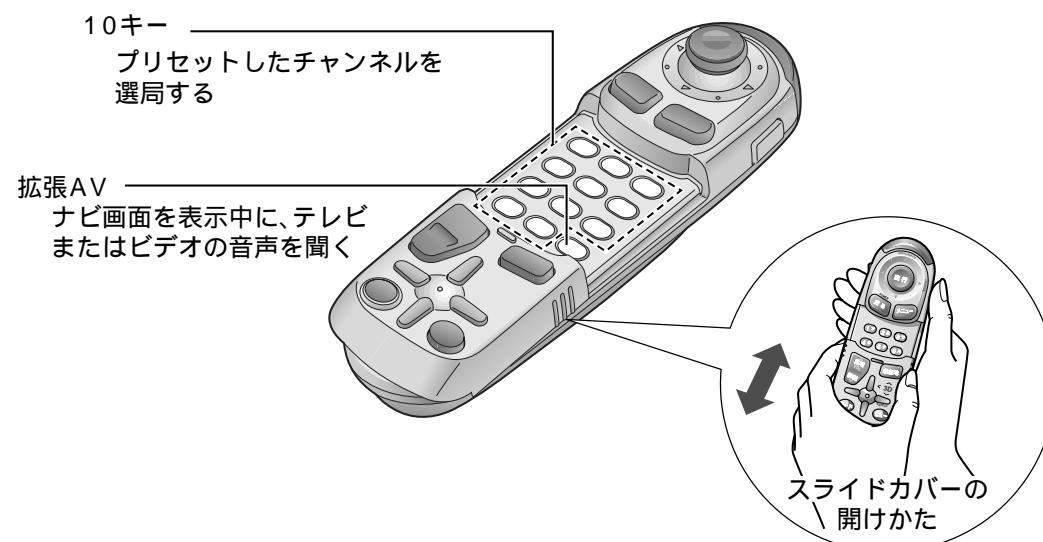
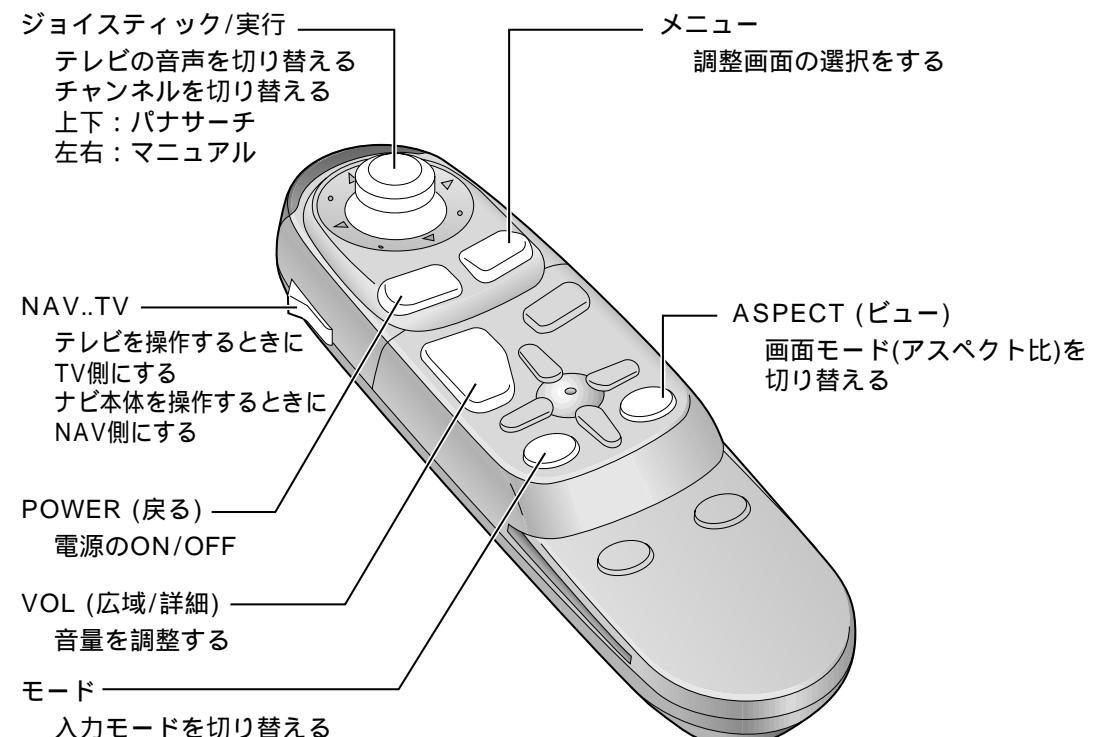
液晶パネルを押したりしないでください。

各部の名前 (DV2000TWD)



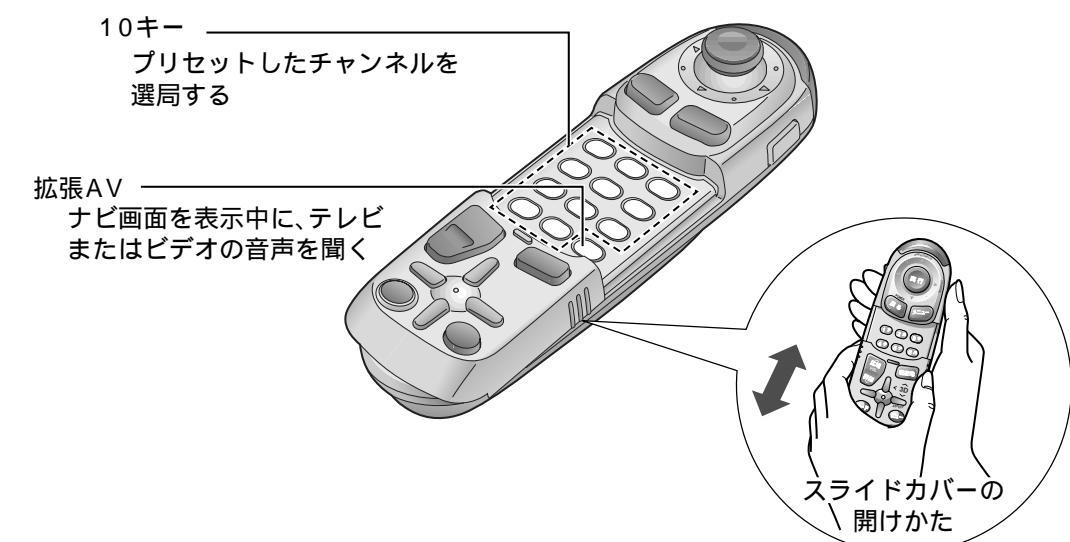
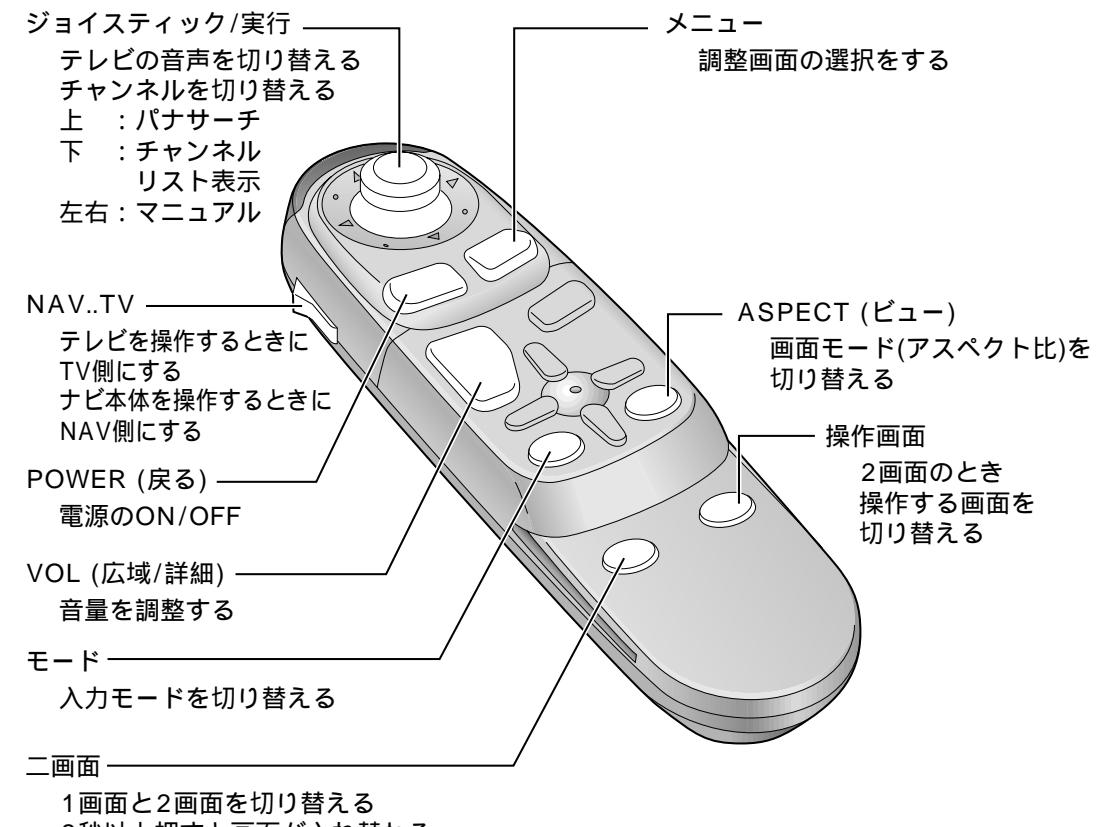
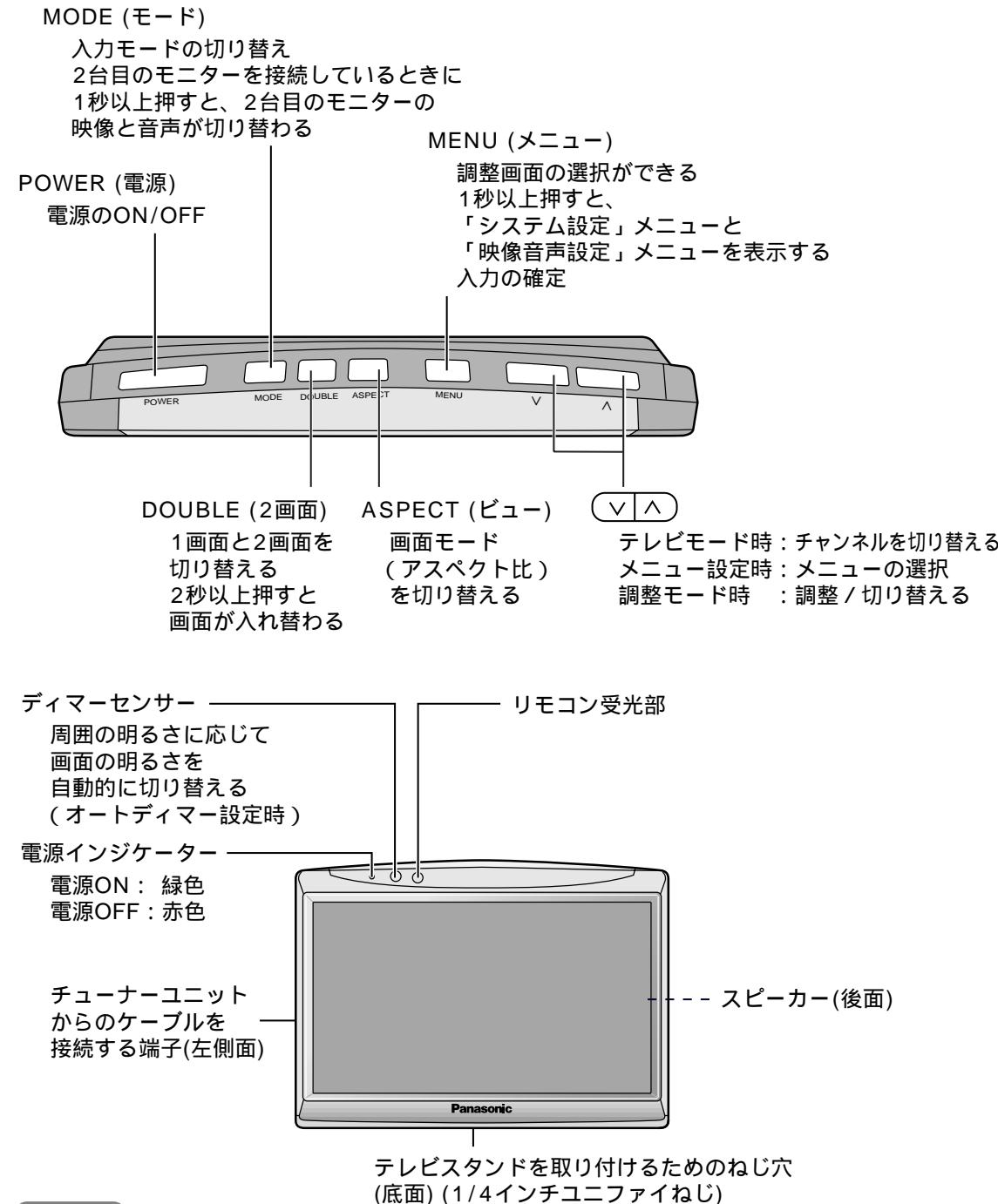
お願い

ディスプレイに衝撃を与えないでください。
本ナビゲーションシステムをお使いになる前に、ナビゲーション画面の位置調整を必ず行ってください。画面の位置調整はナビゲーションの調整機能を使わずに本テレビチューナーの調整機能を使用してください。詳細は 28 ページを参照してください。



各部の名前 (DV2020TWD)

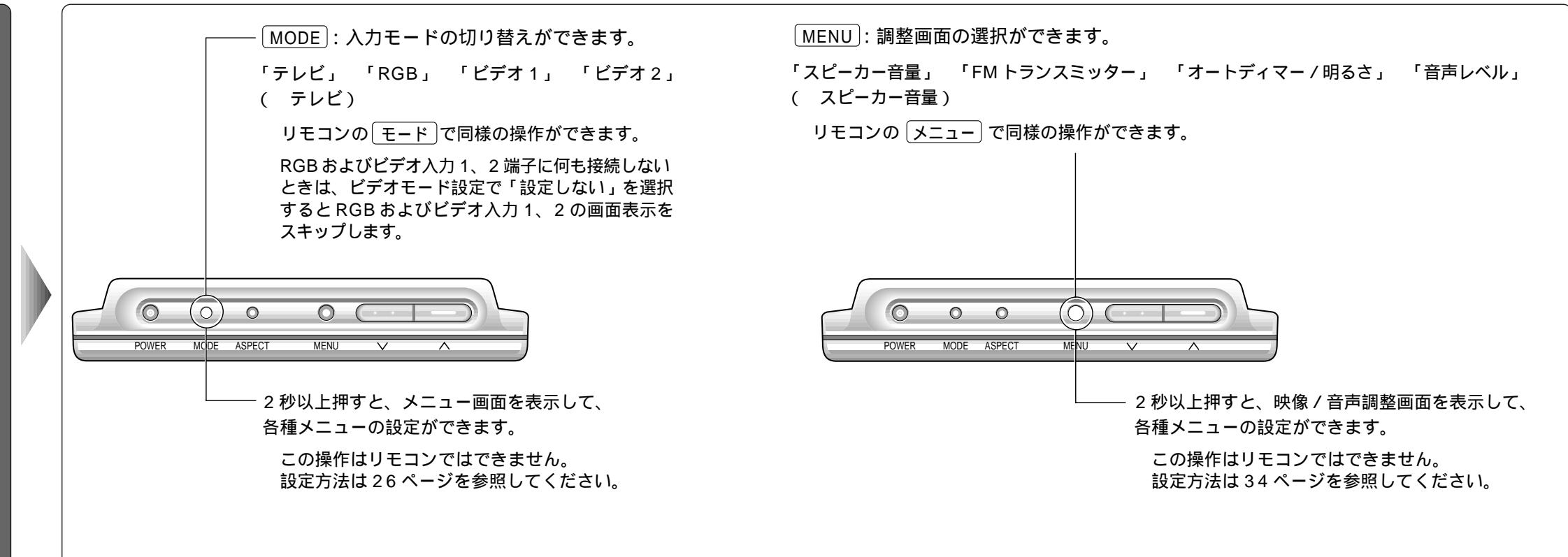
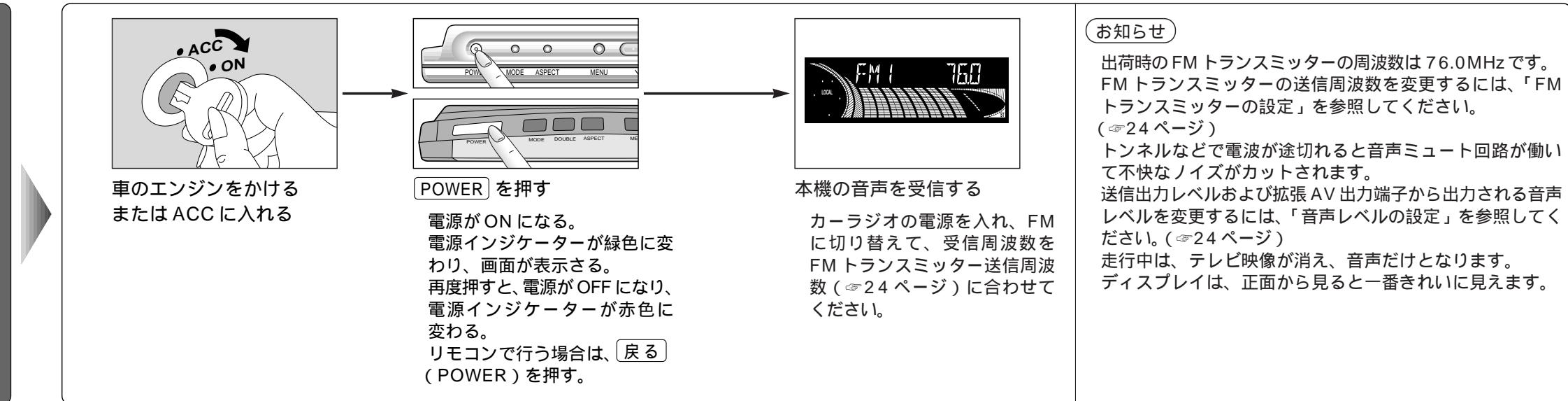
ご使用前に



ご使用になる前に

電源を入れる

設定と調整について(DV2000TWD)



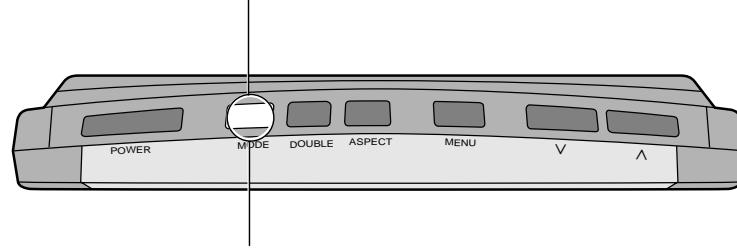
ご使用になる前に

MODE : 入力モードの切り替えができます。

「テレビ」 「RGB」 「ビデオ 1」 「ビデオ 2」
(テレビ)

リモコンの **モード** で同様の操作ができます。

RGB およびビデオ入力 1、2 端子に何も接続しないときは、
ビデオモード設定で「設定しない」を選択すると RGB および
ビデオ入力 1、2 の画面表示をスキップします。



2 台目のモニターを接続している場合

1 秒以上押すと、本機の出力に関係なく 2 台目テレビの映像、音声および本機の FM トランスミッター出力が下記のように切り替わります。(拡張 AV 機能)

OFF テレビ

ビデオ 2 ビデオ 1

2 台目のモニターの配線のしかたは「取付説明書」
をご覧ください。

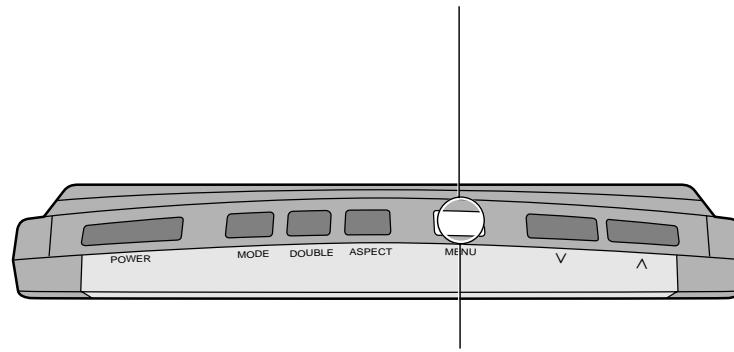
お願い

ナビゲーションシステムで音楽 CD を再生する場合、ナビゲーションの音声出力端子 (AUDIO) と、チューナーユニットのビデオ入力端子 (ビデオ 1 または 2 の音声左 / 右) を接続し、拡張 AV 機能でビデオ 1 または 2 を選んでください。

MENU : 調整画面の選択ができます。

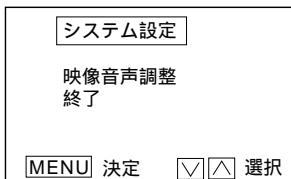
「スピーカー音量」 「FM トランスミッター」 「オートディマー / 明るさ」 「音声レベル」
(スピーカー音量)

リモコンの **メニュー** で同様の操作ができます。



1 秒以上押すと、システム設定メニューと映像 /
音声調整メニューとを表示します。

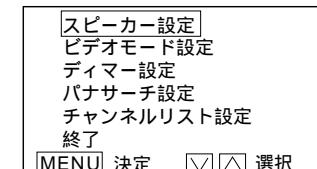
この操作はリモコンではできません。



システム設定 を **▽ △** で

選択し、**MENU** を押して
各種の設定ができます

メニュー画面

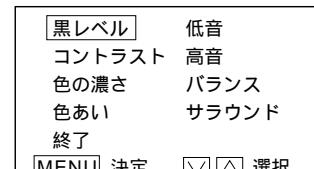


設定方法は 30 ページを
参照してください。

映像音声調整 を **▽ △** で

選択し、**MENU** を押して
各種の設定ができます

映像音声調整画面



設定方法は 34 ページを
参照してください。

テレビを見る

走行中は、安全のため映像は
映りません。



警告

運転者は走行中に操作をしない



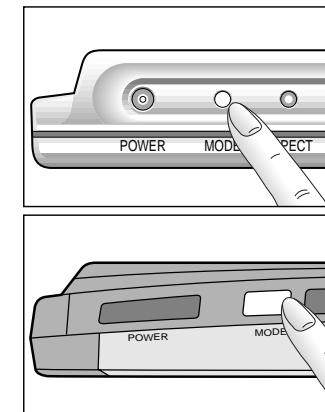
禁 止

走行中に操作をすると、前方不注意となり交通事故の原因になります。
操作は安全な場所に停車して行ってください。

お願い

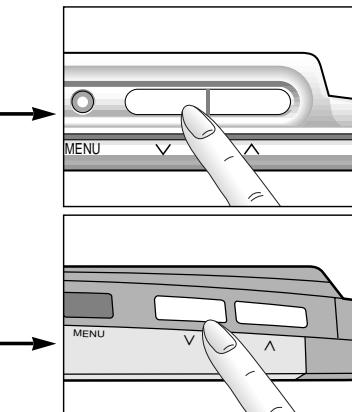
テレビの電源を入れたまま AM 放送を受信すると、カーラジオに雑音が入ることがあります。
本機の電源を切ってください。
運転席からテレビが見える位置に取り付けた場合で、走行中にテレビやビデオの映像が消えない場合は正しい取り付け工事ができていません。直ちに使用を中止して正しい取り付けを行ってください。

テレビを見る



MODE を押して、テレビ
に切り替える

リモコンで行う場合は、
モード を押してください。



▽ △ を押して、チャンネル
を選局する (16 ページ)

押すごとに切り替わります。
リモコンで行う場合は、ジョイ
スティックを倒してください。

画面モード
画面モードを表示
(18 ページ)



ディスプレイ上の表示

チャンネル
受信中のチャンネルを表示
(16 ページ)

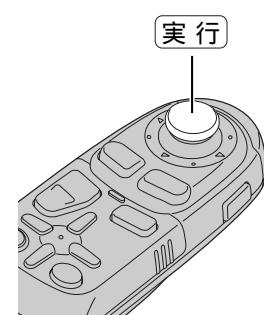
音声の種類
受信中の音声 (ステレオ、
モノ、主/副音声) を表示
(14 ページ)

お知らせ

チャンネル番号の色は、自動的に
次のように切り替わります。
モノラル放送の時...緑
ステレオ放送の時...黄
二力国語放送の時...赤

使い方

ステレオ、モノ、主音声 / 副音声を切り替えます。
テレビ使用時、または拡張 AV 機能でテレビを選択している時の操作です。



2 力国語放送の場合
(チャンネル表示: 赤色)
実行 を押すたびに以下の順に切り替わります。

「主音声」 「副音声」 「主音声+副音声」 (主音声)

主音声とは: 洋画の 2 力国語放送などで日本語
に吹き替えられている音声

副音声とは: 原語のままの音声

ステレオ放送の場合
(チャンネル表示: 黄色)
実行 を押すたびに以下の順に
切り替わります。

「ステレオ」 「モノ」 (ステレオ)

お知らせ

主音声が原語、副音声が日本語の場合もあります。
また電波が弱い地域では「副音声」と「主音声」が
入れ替わることがあります。
電源を OFF にして再び ON にすると「主音声」の
設定となります。

「ステレオ」設定にすると、ステレオ放送の時には
自動的にステレオに切り替わります。(「モノ」設定
時は自動ではありません。)

選局する

パナサーチとは

本機を使用する地域で、受信可能な電波を自動的にキャッチし、メモリーする機能です。ドライブ先などで簡単にチャンネルのメモリーができます。パナサーチを操作すると、前にメモリーされていたチャンネルがすべて消えます。パナサーチが終了すると、パナサーチ前の元のチャンネルに戻ります。電波の弱い場所では、チャンネルがメモリーされないことがあります。映らないチャンネル（画質が悪いチャンネル）がメモリーされることがあります。

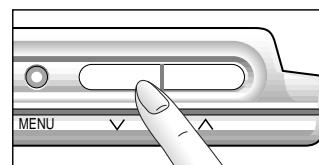
リモコンでの選局

選局モードの設定に関係なく、DV2000TWDは、上下方向でパナサーチ選局、左右方向でマニュアル選局、DV2020TWDは、上方向でパナサーチ選局、下方向でチャンネルリスト表示、左右方向でマニュアル選局を行います。

【DV2000TWDの場合】

「パナサーチモード」と「マニュアルモード」があります。
「チャンネルモードの設定」(26ページ)を参照してください。
(出荷時の設定は、「パナサーチモード」)

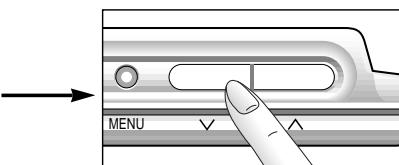
パナサーチモード選局



▼/▲を2秒以上押す

1chから順番に選局し、
メモリーされたチャンネル
番号を表示します。

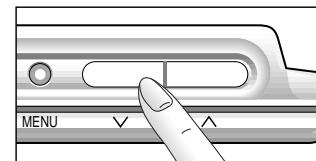
[パナサーチ中]
12CH経過
1 3 4 6 8
10 12



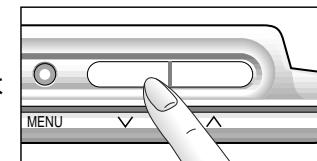
▼/▲を押して、チャンネル
を選局する

(パナサーチ選局されたチャン
ネルが順番に切り替わります)

マニュアルモード選局



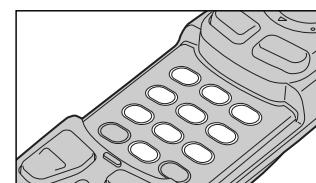
または



▼/▲を2秒以上押す

押すごとに1chづつ切り替わります。

プリセット選局



プリセットメモリー
リモコンの10キーを
2秒以上押すと、現在選
局されているチャンネル
がその番号に登録される

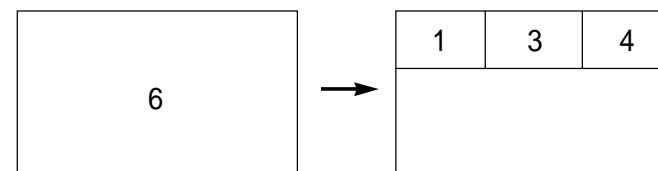
プリセット選局
10キーを押すと、あらかじめそ
のボタンにメモリーされている
チャンネルが選局される

【DV2020TWDの場合】

本体のボタンで操作する場合はパナサーチモード選局のみとなります。
▲ボタンを1秒以上押すとパナサーチを行い、▼/▲を押して選局
できます。

チャンネルリスト表示機能

▼ボタンを1秒以上押すとパナサーチメモリーされたチャンネルを9画面
まで順番に表示します。各局で放送中の画面を見比べて選局することができます。
チャンネルリストの設定は30ページをご覧ください。



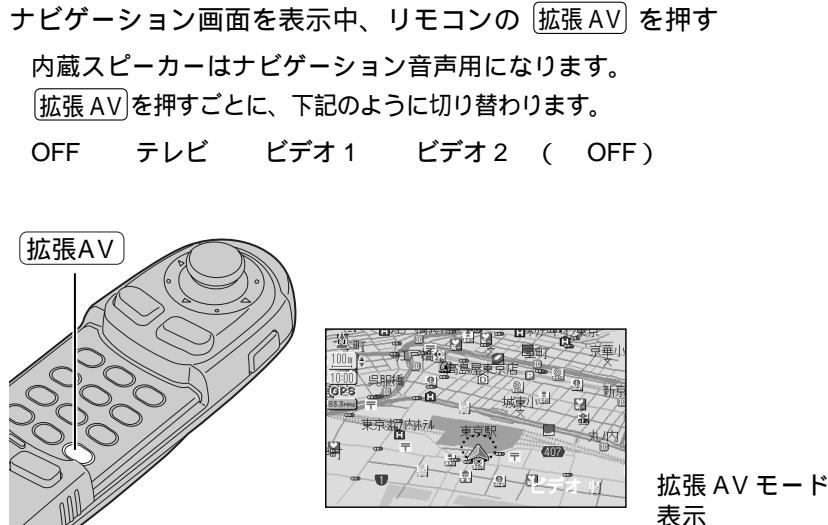
お知らせ

チャンネルリスト表示を行ってもチャンネルのメモリーは更新されません。
チャンネルリスト表示中に見たいチャンネルが決まったら▼/▲を押してください。
お望みのチャンネルで停止します。

さまざまな機能

拡張 AV 機能、画面モードについて説明します。

ナビ画面を表示中に
テレビ・ビデオの音声を聞く
(拡張 AV 機能)



2 台目のモニターを接続している場合
1 台目のモニターにナビ画面が表示されているときには、
2 台目のモニターへの映像および音声の出力は、[拡張 AV] を
押すごとに、下記のように切り替わります。

OFF テレビ

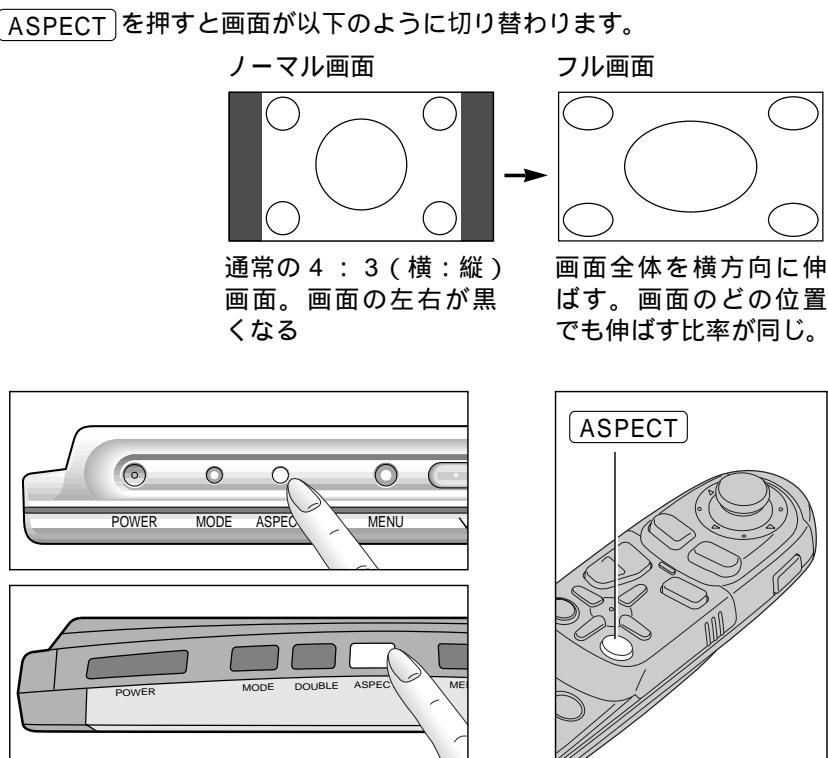
ビデオ 2 ビデオ 1

2 台目のモニターの配線のしかたは「取付説明書」をご覧
ください。

お願い

ナビゲーションシステムで音
楽 CD を再生する場合、ナビ
ゲーションの音声出力端子
(AUDIO) と、チューナーユ
ニットのビデオ入力端子
(ビデオ 1 または 2 の音声
左 / 右) を接続し、拡張 AV
機能でビデオ 1 または 2 を選
んでください。

画面モードの切り替え (1画面)



お知らせ

地図画面表示中にノーマル/フル以外にすると縮尺が実際と異なって表示されます。
画面モードは自動ではありません。
画面モードはテレビ、RGB、ビデオ 1、2 で別々に設定できます。
モードの選び方によってはオリジナル映像と見えかたが異なる場合があります。

お願い

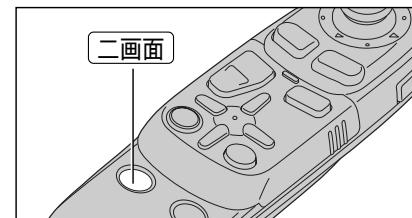
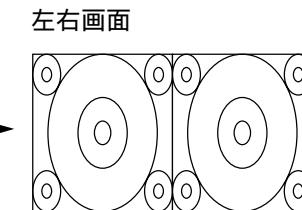
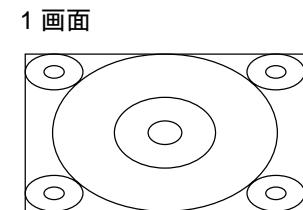
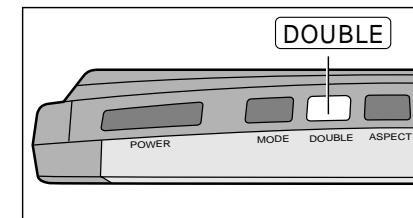
営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、画面モードの切り替え機能を利用して画
面の圧縮、引き伸ばしなどを行うと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れが
ありますのでご注意ください。
ワイド映像でない従来の映像 (4 : 3) をフル、ズーム、ジャストなどで画面いっぱいに拡大
すると、周辺の画像が一部見えなかつたり変形したりします。製作者の意図を尊重したオリジ
ナル映像はノーマルモードでご覧ください。

使い方

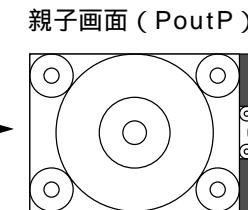
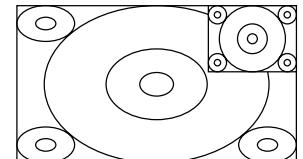
2画面の操作 (DV2020TWD)

1画面と2画面を切り替える

1画面と2画面の切替
本体: [DOUBLE]
リモコン: [二画面]
を押すごとに切り替わります。



親子画面 (PinP)

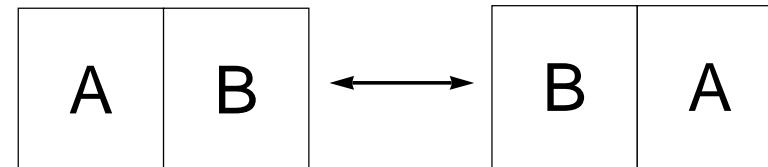


(1画面)

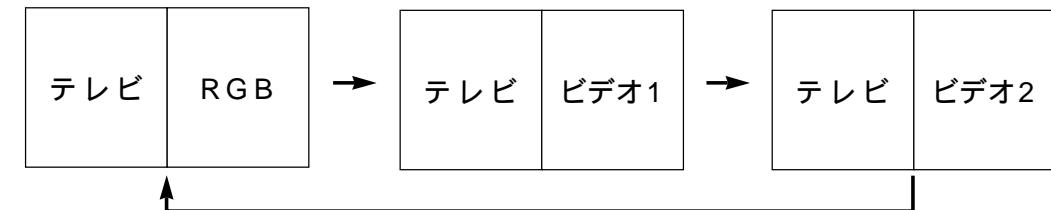
お知らせ

テレビ画面の2画面表示はできません。
2画面にしてナビ本体を操作するときは、ナビ画面を操作画面としてNAV..TVスイッチをNAV側にしてください。
親子画面表示の場合、黒い横線が出たり、画面がぼやけたりすることがあります。

画面の入替
本体: [DOUBLE]を1秒以上押す
リモコン: [二画面]を2秒以上押す

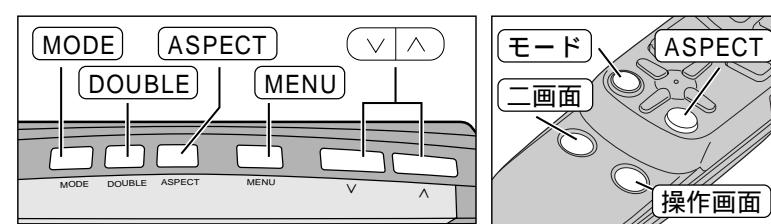
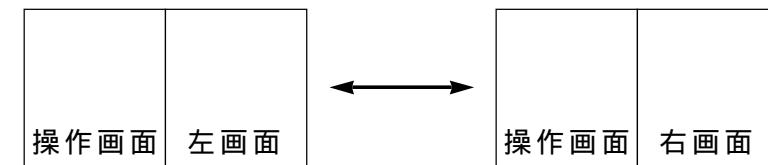


入力モードの切替
本体: [MODE]
リモコン: [モード]

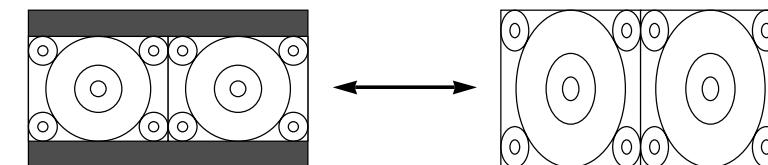


どちらか片方の画面に表示されている入力モードはスキップします。(下の例では、左画面でテレビが表示されているので、右画面ではテレビモードはとばして切り替わります。)

操作画面の切替
本体: [MENU]を押し [▽ △]で選択
リモコン: [操作画面]



画面モードの切替
本体: [ASPECT]
リモコン: [ASPECT]



ハーフ 1+ハーフ 1
縮小 4 : 3

お願い

営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、画面モードの切り替え機能を利用して画面の圧縮、引き伸ばしなどを行うと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

ハーフ 1+ハーフ 1
を表示したときは、
オンスクリーンの
文字が少々つぶれる
ことがあります。

左右画面の画面モードが切り替わります。
(左右画面モードは下の2種類だけです)

ハーフ 2+ハーフ 2
水平方向圧縮

使い方

左右画面では

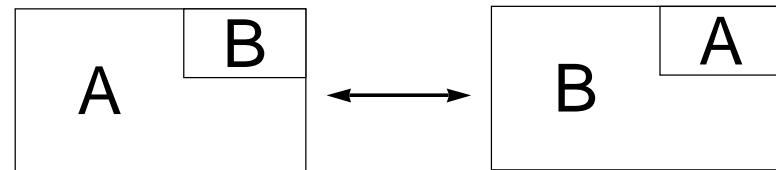
2画面の操作 (DV2020TWD)

親子画面では

(PinP)

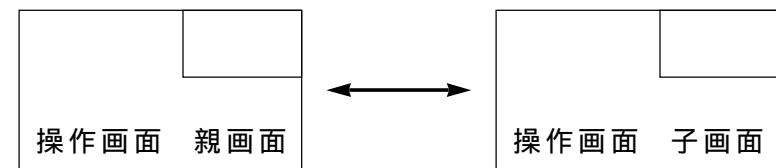
画面の入替

本体: [DOUBLE]を1秒以上押す
リモコン: [二画面]を2秒以上押す



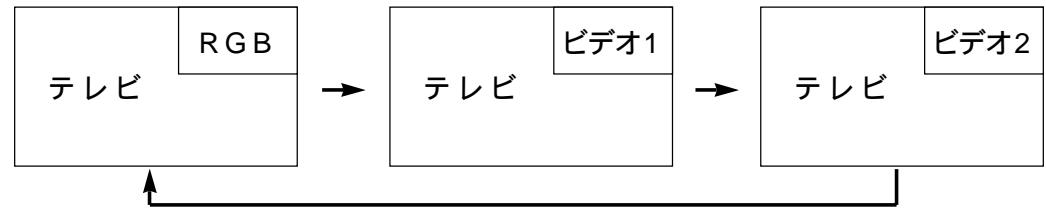
操作画面の切替

本体: [MENU]を押し、[▽][△]で選択
リモコン: [操作画面]



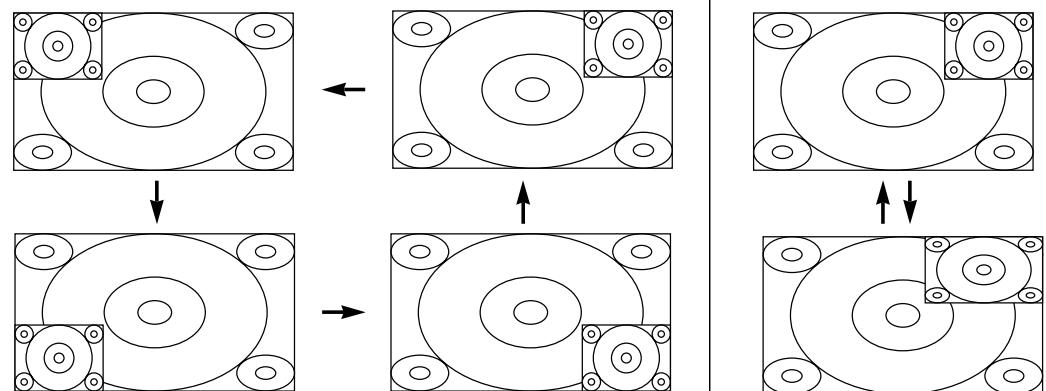
入力モードの切替

本体: [MODE]
リモコン: [モード]



どちらか片方の画面に表示されている入力モードはスキップします。(下の例では、親画面でテレビが表示されているので、子画面ではテレビモードはとばして切り替わります。)

2秒以上押すと子画面のサイズが切り替わります。



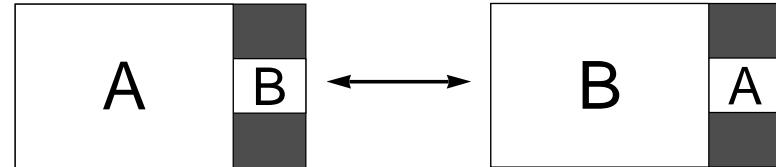
使い方

親子画面では

(PoutP)

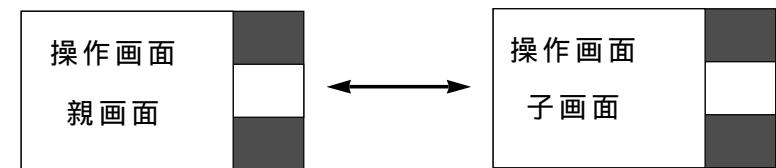
画面の入替

本体: [DOUBLE]を1秒以上押す
リモコン: [二画面]を2秒以上押す



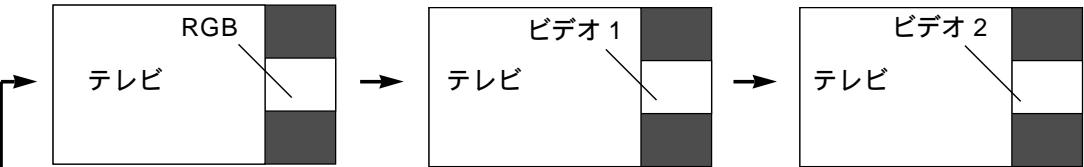
操作画面の切替

本体: [MENU]を押し、[▽][△]で選択
リモコン: [操作画面]



入力モードの切替

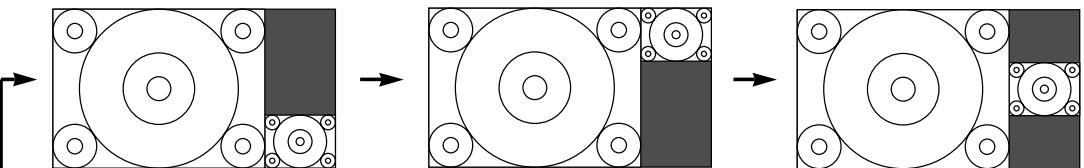
本体: [MODE]
リモコン: [モード]



どちらか片方の画面に表示されている入力モードはスキップします。(下の例では、親画面でテレビが表示されているので、子画面ではテレビモードはとばして切り替わります。)

子画面の位置切替

本体: [ASPECT]
リモコン: [ASPECT]

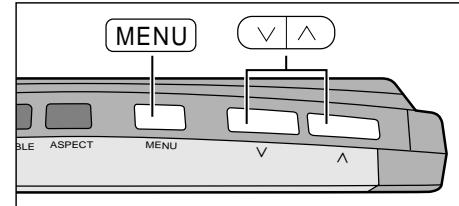
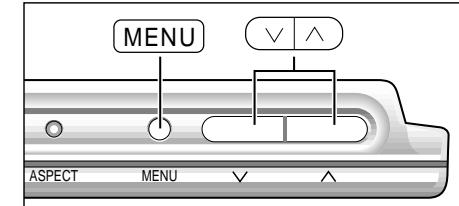


機能調整画面での設定

設定項目・内容/操作

[MENU] を押すごとに、以下のように切り替わります。
リモコンを使用する場合は、**[メニュー]** を押す

「スピーカー音量」 「FM トランスミッター」
「オートディマー/明るさ」 「音声レベル」
(スピーカー音量)



お知らせ

約 3 秒間何も操作をしないと、各調整画面は自動的に消えます。

スピーカー音量の設定

本機に内蔵されているスピーカーの音量を調整します。

スピーカー音量 を表示させる



[▽] を押して音量を調整する

[▽] : 音量が下がる
[△] : 音量が上がる

お知らせ

リモコンの **[VOL(広域/詳細)]** で直接スピーカー音量を調整することができます。
内蔵スピーカーの場合、ステレオ放送はモノラルで聞こえます。

FM トランスミッターの設定

FM トランスミッターの送信周波数を設定します。
(出荷時の設定は、76.0MHz)

FM トランスミッター を表示させる

[▽] を押して、76.0MHz から 78.4MHz の間で、調整する
(0.1MHz 間隔で変更します)

[▽] を押すと、76.0MHz ~ 78.4MHz OFF (76.0MHz) と切り替わる。
[△] を押すと逆回りに切り替わる。
OFF を選択すると音声は送信しません。

お知らせ

FM トランスミッターの送信周波数は 76.0MHz から 78.4MHz のどの周波数に変更してもさしつかえありませんが、FM ラジオ放送と混信しない周波数に設定してください。
FM トランスミッターの実用到達距離は約 3m です。
チューナーユニットの取り付け場所によっては聞きにくいことがあります。
FM トランスミッター/拡張 AV 出力端子から出力される音声は、拡張 AV が OFF のときは表示されている画面の音声、それ以外のときは拡張 AV モードの音声となります。

ディマーの設定

オートディマーまたは明るさを調整します。
(出荷時の設定は、オートディマー)

オートモード、マニュアルモードについては、26、30 ページを参照してください。

オートモードの場合
オートディマー を表示させる

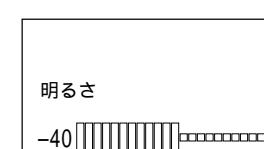


[▽] を押して、夜間最も見やすい明るさに設定する

お知らせ

± 0 にしたときは明るさは変わりません。

マニュアルモードの場合
明るさ を表示させる



[▽] を押して、お好みの明るさに設定する

お知らせ

ディマーの設定は、ビデオ 2 を「カメラ設定」にしたとき他のモードとは別にレベル設定ができます。

音声レベルの設定

FM トランスミッターおよび拡張 AV 出力の音声レベルを調整します。

音声レベル を表示させる

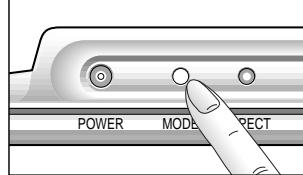
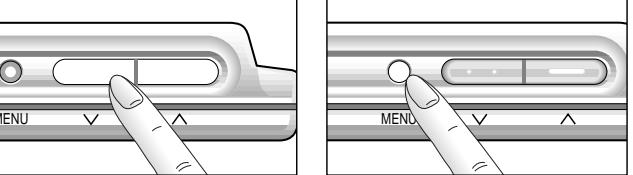
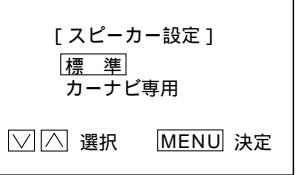


[▽] を押して、音声レベルを設定する

お知らせ

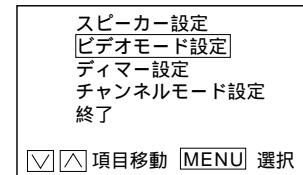
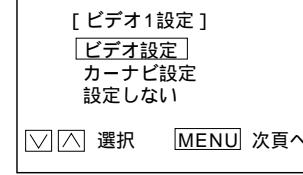
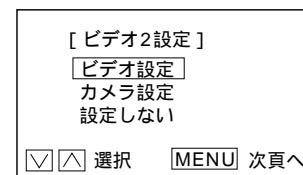
FM トランスミッターの音声レベルと拡張 AV 出力端子の音声レベルは同時に変化します。

メニュー画面での設定 (DV2000TWD)

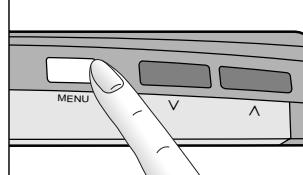
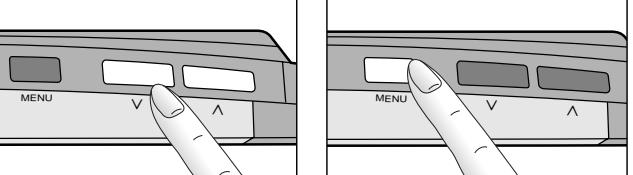
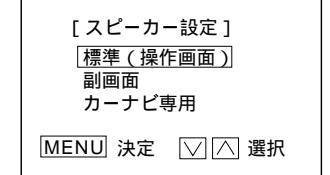
設定項目・内容	操 作		
<p>スピーカーの設定 内蔵スピーカーの音声の供給源を設定します。</p> <p>標準： 表示されている画面の音声を出力 カーナビ専用： 常にカーナビの音声を出力 (出荷時は「標準」)</p>	<p>1 </p> <p>MODE を 2 秒以上押し、メニュー画面を表示する</p> <p>メニュー画面</p> <p>スピーカー設定 ビデオモード設定 ディマー設定 チャンネルモード設定 終了</p> <p>▽△ 項目移動 MENU 選択</p> <p>お知らせ</p> <p>終了を選択し、MENU を押す ともとの画面に戻ります。 約 10 秒間、何も操作しないと 設定画面は自動的に消えます。</p>	<p>2 </p> <p>▽△ で スピーカー設定 を選び、MENU を押す</p>	<p>3 </p> <p>▽△ で 標準 または カーナビ専用 を選択し、MENU を押す</p>
<p>ディマーモードの設定 パックライトの照明の設定をします。</p> <p>オートモード： 周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動調整 マニュアルモード： 手動で画面の明るさを調整 (出荷時は「オートモード」)</p>		<p>▽△ で ディマーモード設定 を選び、MENU を押す</p>	<p>▽△ で オートモード または マニュアルモード を選択し、MENU を押す</p>
<p>チャンネルモードの設定 チャンネルの選局方法を設定します。</p> <p>パナサーチモード：パナサーチ選局を行う マニュアルモード：マニュアル選局を行う (出荷時は「パナサーチモード」)</p>		<p>▽△ で チャンネルモード設定 を選び、MENU を押す</p>	<p>▽△ で パナサーチモード または マニュアルモード を選択し、MENU を押す</p>

使
い
方

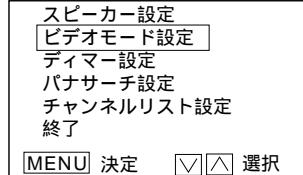
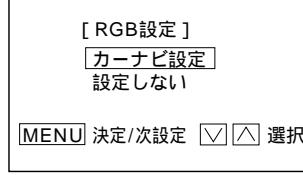
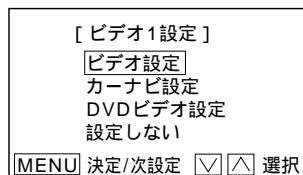
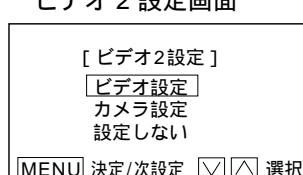
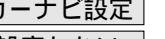
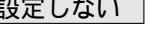
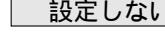
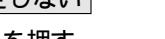
メニュー画面での設定 (DV2000TWD)

設定項目・内容	操作
ビデオモードの設定 本機にナビ、ビデオ、カメラを接続するときに設定します。 RGB設定 ビデオ1設定 ビデオ2設定の順に設定します。 接続のしかたは「取付説明書」をご覧ください。 出荷時は RGB設定： カーナビ設定 ビデオ1設定： ビデオ設定 ビデオ2設定： ビデオ設定	<p>メニュー画面から</p>  <p>（▼▲）項目移動 [MENU] 選択</p> <p>（▼▲）で ビデオモード設定を選び、 [MENU] を押す</p> <p>↓</p>
	<p>RGB設定画面</p>  <p>[RGB設定] カーナビ設定 設定しない （▼▲）選択 [MENU] 次頁へ</p> <p>RGBに、 カーナビを接続する場合 カーナビ設定 何も接続しない場合 設定しない を（▼▲）で選び、[MENU] を押す</p> <p>カーナビ設定を選ぶと、RGB画面位置調整画面を表示します。 （▼▲）で位置を調整し、[MENU] を押してください。 [MENU] を押すと、ビデオ1設定画面が表示されます。</p>
	<p>ビデオ1設定画面</p>  <p>[ビデオ1設定] ビデオ設定 カーナビ設定 設定しない （▼▲）選択 [MENU] 次頁へ</p> <p>ビデオ1に、 ビデオを接続する場合 ビデオ設定 カーナビを接続する場合 カーナビ設定 何も接続しない場合 設定しない を（▼▲）で選び、[MENU] を押す</p> <p>カーナビ設定を選ぶと、カーナビ画面位置調整画面を表示します。 （▼▲）で位置を調整し、[MENU] を押してください。 [MENU] を押すと、ビデオ2設定画面が表示されます。</p>
お願い ナビゲーションをお使いになる前に、画面位置調整を行ってください。画面の位置調整はナビゲーションの調整機能を使わないで、本テレビの調整機能をお使いください。	
お知らせ ビデオ2で「カメラ設定」と設定し、カメラを接続している場合には、車のシフトレバーを後退（R）に入れるとテレビの電源がOFFでも自動的にカメラの映像を表示します。	<p>ビデオ2設定画面</p>  <p>[ビデオ2設定] ビデオ設定 カメラ設定 設定しない （▼▲）選択 [MENU] 次頁へ</p> <p>ビデオ2に、 ビデオを接続する場合 ビデオ設定 カメラを接続する場合 カメラ設定 何も接続しない場合 設定しない を（▼▲）で選び、[MENU] を押す</p> <p>[MENU] を押すとメニュー画面に戻ります。</p> <p>メニュー画面へ</p>

メニュー画面での設定 (DV2020TWD)

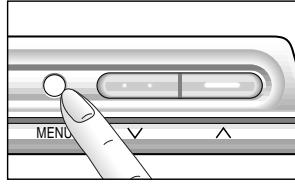
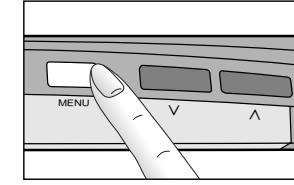
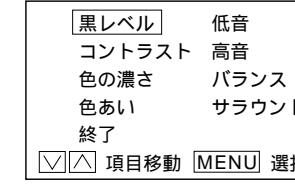
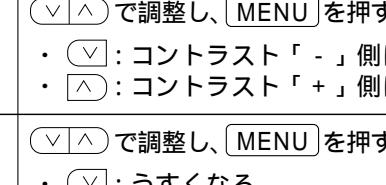
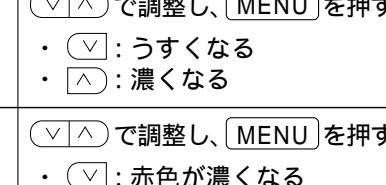
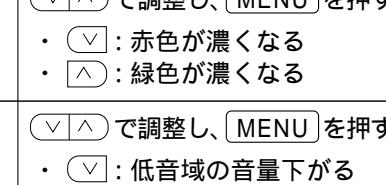
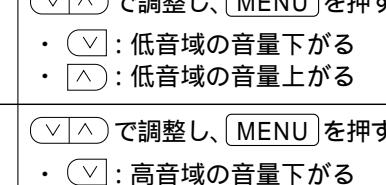
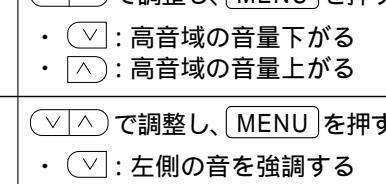
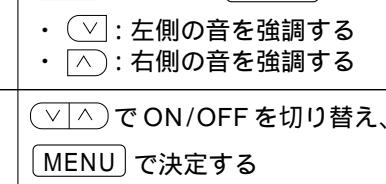
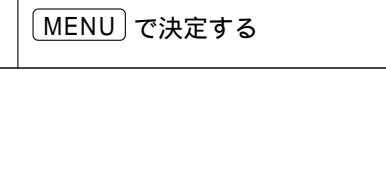
設定項目・内容	操 作														
スピーカーの設定 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1画面のとき</td> <td>2画面のとき</td> </tr> <tr> <td>標準</td> <td>表示されている画面の音声を出力</td> <td>操作対象画面の音声を出力</td> </tr> <tr> <td>副画面</td> <td>表示されている画面の音声を出力</td> <td>操作対象でない画面の音声を出力</td> </tr> <tr> <td>カーナビ専用</td> <td>常にカーナビの音声を出力</td> <td></td> </tr> </table>		1画面のとき	2画面のとき	標準	表示されている画面の音声を出力	操作対象画面の音声を出力	副画面	表示されている画面の音声を出力	操作対象でない画面の音声を出力	カーナビ専用	常にカーナビの音声を出力		<p>1 </p> <p> MENU を 1 秒以上押し、 (▽) で [システム設定] を選ぶ</p> <p>メニュー画面</p> <p>[スピーカー設定] [ビデオモード設定] [ディマー設定] [パナサーチ設定] [チャンネルリスト設定] [終了]</p> <p>[MENU] 決定 [▽] 選択</p>	<p>2 </p> <p> (▽) で [スピーカー設定] を選び、 MENU を押す</p>	<p>3 </p> <p> (▽) で [標準] [副画面] [カーナビ専用] のいずれかを選択し、 MENU を押す</p> <p>[スピーカー設定] [標準 (操作画面)] [副画面] [カーナビ専用]</p> <p>[MENU] 決定 [▽] 選択</p>
	1画面のとき	2画面のとき													
標準	表示されている画面の音声を出力	操作対象画面の音声を出力													
副画面	表示されている画面の音声を出力	操作対象でない画面の音声を出力													
カーナビ専用	常にカーナビの音声を出力														
ディマーモードの設定 パックライトの照明の設定をします。 オートモード：周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動調整 マニュアルモード：手動で画面の明るさを調整 (出荷時は「オートモード」)		<p> (▽) で [ディマー設定] を選び、 MENU を押す</p>	<p> (▽) で [オートモード] または [マニュアルモード] を選択し、 MENU を押す</p>												
パナサーチの設定 「強」：電波の強い局のみを選局 「弱」：電波の弱い局も選局		<p> (▽) で [パナサーチ設定] を選び、 MENU を押す</p>	<p> (▽) で [電波強] または [弱] を選択し、 MENU を押す</p>												
チャンネルリストの設定 リストの切替の早さを設定	<p>(お知らせ)</p> <p>終了を選択し、 MENU を押すととの画面に戻ります。 約 10 秒間、何も操作しないと設定画面は自動的に消えます。</p>	<p> (▽) で [チャンネルリスト設定] を選び、 MENU を押す</p>	<p> (▽) で [チャンネル切替] を選択し、 MENU を押す</p> <p>[標準] [はやい] [ゆっくり] のいずれかを選択し、 MENU を押す</p>												

メニュー画面での設定 (DV2020TWD)

設定項目・内容	操作
ビデオモードの設定 本機にナビ、ビデオ、DVDビデオ、カメラを接続するときに設定します。 RGB設定 ビデオ1設定 ビデオ2設定の順に設定します。 接続のしかたは「取付説明書」をご覧ください。 出荷時は RGB設定 : カーナビ設定 ビデオ1設定 : ビデオ設定 ビデオ2設定 : ビデオ設定	<p>メニュー画面を表示させ、  メニューを選び、  メニューを選び、  メニューを選び、  </p>
お願い ナビゲーションをお使いになる前に、画面位置調整を行ってください。DV2020TWDには、画面位置調整機能はありません。ナビ本体の機能により調整してください。 (操作編: 18 ページ)	<p>RGBに、 カーナビを接続する場合  何も接続しない場合  を  で選び、  を押す</p> <p> を押すと、ビデオ1設定画面が表示されます。</p>
お知らせ ビデオ2で「カメラ設定」と設定し、カメラを接続している場合には、車のシフトレバーを後退(R)に入れるとテレビの電源がOFFでも自動的にカメラの映像を表示します。	<p>ビデオ1に、 ビデオを接続する場合  カーナビを接続する場合  DVDビデオを接続する場合  何も接続しない場合  を  で選び、  を押す</p> <p> を押すと、ビデオ2設定画面が表示されます。</p>
	<p>ビデオ2に、 ビデオを接続する場合  カメラを接続する場合  何も接続しない場合  を  で選び、  を押す (メニュー画面に戻ります) </p>

映像/音声の調整

この操作はリモコンでは
できません。

設定項目・内容		操作	使い方
1 DV2000TWDの場合	DV2020TWDの場合	例) DV2000TWDの場合	
			
[MENU] を2秒以上押し、 映像/音声調整画面を出す	[MENU] を1秒以上押し、 [映像音声調整] を選択する	RGBのときは、 上記画面を表示します	
黒レベル 黒レベルを「-」側に 黒レベルを「+」側に	画面の黒い部分を見やすくするために黒レベルの調整をします。 ディスプレイ取付場所と目の高さの関係で画面の明暗が反転したり白っぽくなったりする時に調整してください。 (出荷時:中央)	2 画面のときは、操作画面の調整ができます。 (DV2020TWD)	 [▼/▲] で [黒レベル] を 選び、[MENU] を押す
コントラスト	画面のめりはり(コントラスト)を調整します。 (出荷時:中央)		 [▼/▲] で [コントラスト] を 選び、[MENU] を押す
色の濃さ	画面の濃淡を調整します。 (出荷時:中央)		 [▼/▲] で [色の濃さ] を 選び、[MENU] を押す
色あい	画面の色あいを調整します。 (出荷時:中央)	お知らせ 終了を選択し、[MENU] を 押すとともに画面に戻ります。 約10秒間、何も操作しないと設定画面は自動的に消 えます。 映像(黒レベル、コントラ スト、色の濃さ、色あい) 低音、高音、バランスは各 ビデオモードごとに調整で きます。(内蔵スピーカー は除く)	 [▼/▲] で [色あい] を 選び、[MENU] を押す
低音	低音域の音量を調整します。 (出荷時:中央)		 [▼/▲] で [低音] を 選び、[MENU] を押す
高音	高音域の音量を調整します。 (出荷時:中央)		 [▼/▲] で [高音] を 選び、[MENU] を押す
バランス	左右の音のバランスを調整します。 (出荷時:中央)		 [▼/▲] で [バランス] を 選び、[MENU] を押す
サラウンド	音を立体的に広げるサラウンドのON/OFFを 設定します。(出荷時:OFF)		 [▼/▲] で [サラウンド] を 選び、[MENU] を押す

故障かな！？

症 状	原 因 と 処 置
電源が入らない	車のエンジンスイッチが入っていない。 車のエンジンスイッチを「ACC」または「ON」の位置にしてください。(10 ページ) 電源コードかバッテリー電源コードのヒューズが切れている。 「故障についてのお願い」の項をご参照ください。(37 ページ) 接続コードの接続が不完全。 各接続コードの接続を確認してください。(取付説明書)
画面の明るさが一定でない	ディマーが「AUTO」に設定されている場合、周囲の明るさによって画面の明るさが自動的に変化する。 故障ではありません。マニュアルモードに設定すると、周囲の明るさには影響されません。(24、26、30 ページ)
絵が出ない/画面が暗い/白っぽい	黒レベルが正しく調整されていない。 映像調整の各調整を確認してください。(34 ページ)
色あいが悪い/色が薄い	色の濃さ、色あいが正しく調整されていない。 映像調整の各調整を確認してください。(34 ページ)
雑音のみで音が出ない	アンテナがはずれている。 接続を確認してください。(取付説明書)
赤、青または緑の点が表示される	ディスプレイ特有の現象。 故障ではありません。
音は出るが絵が出ない(チャンネルのみ表示)	サイドブレーキのコードの接続がはずれている。 接続を確認してください。(取付説明書) サイドブレーキを引いていない。 サイドブレーキを引いてください。
FM ワイヤレスの音が出ない	FM トランスミッターの設定が OFF になっている。 ON にしてください(24 ページ) 選局がずれている。 調整してください。(24 ページ) カーラジオのボリュームが最小になっている。 調整してください。
ナビの操作ができない	ナビ画面を操作画面とし、NAV..TV スイッチを NAV 側にしてください。(7、9、21 ページ)

こんなときは、故障ではありません。

症 状	原 因
絵がゆれる/ 2重3重になる/ 雑音が出る	ビルとビルの間/送電線の付近/山かけ/電車の近くを通過/ 上空を飛行機が通過
映りが悪くなる/ 色が出たり消えたりする/雑音が出る	山や木立のかけ 放送局から遠い
画面にはん点が出る(音は正常)	自動車/バイク/高圧線/ネオンサイン等の近くを通過
色模様が出る/ 色が消える(音は正常)	ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くを通過 車内で無線機を使用

故障についてのお願い

万一、異常が起こりましたら(ヒューズの溶断など)必ずお買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」(別紙参照)に修理依頼をしてください。ご自身でヒューズの取り替えや修理をされると、思わぬことで故障の範囲を大きくすることができますので特にご注意ください。

お手入れのしかた

本機の清掃について

乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー類を使いますと、ケースや塗装が変質しますので避けてください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。



お願い

本機内に水が入ると故障の原因になりますので、洗車や雨の時に水がかからないようにご注意ください。

必要なときに

仕様 (DV2000TWD)

(DV2020TWD)

共通

電源電圧	: DC12 V (11 V - 16 V) ⊖アース、(試験電圧 14.4 V)
消費電流	: 1.5 A (TV 動作定格出力時)

ディスプレイユニット

ディスプレイ	: 7型ワイド
画面寸法	: 幅 156×高さ 87×対角 178 (mm)
画素数	: 336,960 画素 (縦 234×横 480×3)
有効画素数	: 99.99 %以上
表示方式	: 透過型カラーフィルター方式
駆動方式	: TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
使用光源	: 口の字型冷陰極管 (エッジライト方式)
スピーカー	: 40 mm 丸型 1 個
音声出力	: 1 W
外形寸法	: 幅 181×高さ 131×奥行き 34 (mm)
質量	: 580 g

チューナーユニット

受信チャンネル	: VHF1 ~ 12 ch、UHF13 ~ 62 ch (TV ステレオ、音声多重)
実用感度	: 34 dB/μV
FM トランスミッター出力周波数	: 76.0 MHz ~ 78.4 MHz
ビデオ入力端子 (VTR1/VTR2-IN)	: <映像>1.0 Vp-p (75 RCA ピンジャック) (VTR1/VTR2-IN) : <音声>0.5 Vrms (RCA ピンジャック)
拡張 AV 出力端子	: <映像>1.0 Vp-p (75 RCA ピンジャック) : <音声>0.5 Vrms (RCA ピンジャック)
外形寸法	: 幅 229×高さ 38×奥行き 139 (mm)
質量	: 800 g

テレビアンテナ

出力インピーダンス	: 75 ×4 (ミニプラグ付)
ケーブルの長さ	: 6 m
外形寸法	: 幅 30×高さ 38×奥行き 193 (mm) (本体収納時)
質量	: 300 g (本体片側、ケーブルを含む)

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

共通

電源電圧	: DC12 V (11 V - 16 V) ⊖アース、(試験電圧 14.4 V)
消費電流	: 1.5 A (TV 動作定格出力時)

ディスプレイユニット

ディスプレイ	: 7型ワイド
画面寸法	: 幅 154×高さ 87×対角 177 (mm)
画素数	: 336,960 画素 (縦 234×横 480×3)
有効画素数	: 99.99 %以上
表示方式	: 透過型カラーフィルター方式
駆動方式	: TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
使用光源	: L字型冷陰極管 (エッジライト方式)
スピーカー	: 40 mm 丸型 1 個
音声出力	: 1 W
外形寸法	: 幅 173×高さ 122×奥行き 34 (mm)
質量	: 540 g

チューナーユニット

受信チャンネル	: VHF1 ~ 12 ch、UHF13 ~ 62 ch (TV ステレオ、音声多重)
実用感度	: 34 dB/μV
FM トランスミッター出力周波数	: 76.0 MHz ~ 78.4 MHz
ビデオ入力端子 (VTR1/VTR2-IN)	: <映像>1.0 Vp-p (75 RCA ピンジャック) (VTR1/VTR2-IN) : <音声>0.5 Vrms (RCA ピンジャック)
拡張 AV 出力端子	: <映像>1.0 Vp-p (75 RCA ピンジャック) : <音声>0.5 Vrms (RCA ピンジャック)
外形寸法	: 幅 229×高さ 37×奥行き 139 (mm)
質量	: 810 g

テレビアンテナ

出力インピーダンス	: 75 ×4 (ミニプラグ付)
ケーブルの長さ	: 6 m
外形寸法	: 幅 30×高さ 38×奥行き 193 (mm) (本体収納時)
質量	: 300 g (本体片側、ケーブルを含む)

製品仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

必要なときに

アフターサービスについて

1. 保証書（別に添付してあります。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間 - お買い上げ日から 1 年間

2. 修理を依頼されるとき

「故障かな！？」の項に従って調べていただき、直らないときには必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）にご連絡ください。

保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）にご連絡ください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

このセットの補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、最低 6 年間保有しております。

4. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、お近くの「ご相談窓口」（別紙）にお問い合わせください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品 番	CN-DV2000TWD CN-DV2020TWD
販 売 店 名	☎ ()	—	
お 客 様 ご 相 談 窓 口	☎ ()	—	

松下電器産業株式会社

松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町 600 番地

☎ (045) 932-1231 (大代表)

YEFM283364 F0499-1049